

齋木仙醉 （詩人、評論家） 明治十二年十月十四日生れ（一八八一）。
本名延次郎。東京外國語學校獨逸語科卒。

著譯書「文明主義」（明治二十五年一月）、「日文朗堂」、「詩星文星」

（明治二十五年五月十五日新聲社）、フランツ・ボナイゼン編「應有

情」（譯、明治二十八年四月十四日東華堂）、エピクテート撰「賢

哲エピクテート」（譯、明治二十六年五月十六日東華堂書店）、シル

レル著「接神術」一名美神（附神明・西洋
大家討心百人一首）（譯、明

治二十八年十月十五日高直倫堂）、コタゴールの哲學」（大正四年

四月八日東華堂書店）、コソクテマス」（大正四年四月二十三日教文

館）、ニコライ、ゲツセナ著「トリストイコ」箇年」（譯、大正四年

六月十一日藤田文林堂）、コタゴールの歌」（大正四年六月二十日岡

崎屋書店）、コカビールとタゴール」（大正四年七月八日東華堂書

房）、コ明治兩陛下の京教哲學」（大正四年九月五日實業之世界社）、

カント著「全譯カントの論理學」（譯、大正十一年十二月五日中央出版

社「全譯哲學叢書」）、エドワード・クロツド著「萬有進化論」（譯、

大正十二年一月十七日中央出版社）等。